

一般型

ITシステムの導入等による顧客満足度アップと生産性向上を通じた地域総合スーパーのモデル形成事業

ITによるサービスの生産性向上とワンストップサービス、コミュニティ機能整備により、近くて便利な地域一番ショッピングセンターへの革新を図り、地域総合スーパーのモデルとなる。



セミセルフレジとカートインスキャナー



PURPOSE

事業目的

ITを活用した顧客サービスで新規顧客層の獲得と顧客満足度を向上する。生産者と生産物をIT管理し、地産地消を推進する。データの連動や一元管理でコストを削減し生産性を向上させる。地域の業者や介護福祉・医療施設への供給体制を確立し、地域経済に貢献する。

MOTIVES

製品開発のきっかけ

市場環境：少子高齢化、人口減少により主力事業である小売販売の市場が年々縮小傾向である。

競合関係：商圈内に競合となるチェーンスーパー1店舗、ドラッグストア1店舗、コンビニ3店舗が立地し、競合が激化している。当社の顧客層は年齢層が高く、若い世代の消費者への訴求が不十分である。

労働力確保：人口の減少による人員確保の困難化、顧客の高齢化による売り場案内や買い物補助の増加により、労働力確保が困難となりつつある。

これらの外的環境の変化に対応し、地域総合スーパーのモデルとなる使命を感じた。

TARGET

製品開発の目標

◆利便性向上

セミセルフレジとカートインスキャナー導入によりレジ時間を短縮し、高齢利用者の負担を軽減させる。収納代行サービス導入によるワンストップサービスを提供し、来店客を増加させる。

◆地域密着化

地元生産者との繋がり、地元食材の取扱いを強化し、競合店との差別化を図る。

◆収益性向上

売掛管理システム、データの一元管理による事務の効率化とコスト削減により、収益性を高める。

DETAIL

製品開発の内容

- ◆セミセルフレジとカートインスキャナーの導入により、レジ時間を35%短縮し、また高齢利用者の持ち運び負担を軽減する。
- ◆収納代行サービス導入で来店動機付けとついで買いを促進する。
- ◆産直管理システム導入で生産者による価格決定や品揃えを推進し、地域密着店ならではのサービスを提供する。
- ◆売掛管理システム導入により地域の零細事業者への商品供給体制を確立する。
- ◆データをPOSと連動し一元管理し省力化と効率化を図る。



地産地消コーナー

RESULT

本事業の成果

セミセルフレジとカートインスキャナーの導入により、レジ時間を35%短縮するとともに、高齢のお客様の持ち運び負担を軽減した。

生産者数、地産食材の取引量が共に増加したにもかかわらず、産直管理システムの導入とデータの一元管理による効率化と省力化で、事務作業は1/3に減少した。

産直商品の納品サイクルが向上した。また地元生産者が直接売り場を管理し価格も決定できることで地元生産者の生きがいも創出した。

PROSPECT

今後の展望

「地域(まち)を創(つく)り
人間(ひと)を造(つく)り
未来(あす)をめざす」

の経営理念に基づいた事業展開を推進する。

高齢者に優しい店づくりのための投資と改善を継続し、地域のコミュニティの場として必要な存在となる。

地域住民、特に若い世代の雇用の場を創出し、高齢化や人口減少などの社会問題解決の一助となる。

生産者・事業者・消費者を結ぶ輪を提供し、地域の資源活用と経済活性化の起点となる。



KEY POINT

ココがポイント！

収納代行サービスやコミュニティスペースでの地域情報提供で、来店のきっかけやついで買いを増やし、住民の交流や憩いの場を創出した。



収納代行サービスの案内POP



地域情報の揭示板

CORPORATE DATA

事業者概要

株式会社 トーエイ



住所: 広島県庄原市東城町川東1172
電話番号: 08477-2-4111
URL: <http://www.tohei.jp/>

代表者名 名越 圭佑
設立 昭和58年7月21日
資本金 5,000万円
従業員 70人
事業内容 ショッピングタウン トーエイの管理・運営



代表取締役
名越 圭佑

更なる成長へ向けて

このような企業様からのご連絡をお待ちしています

当社は地産地消商品を拡充し、お客様に地元の魅力をお伝えできる店づくりを心がけています。生産者の方々に売り場を管理していただき、単なる売り手・買い手の関係ではなく共に地域を盛り上げるパートナーとしてありたいと考えます。生産者の顔が見える安心・安全な野菜や、ご当地ならではの商品など、農産物や特産品をご提供いただける生産者様や製造業者様、東城の特選品の取り扱いにご興味のある事業者様からのご連絡をお待ちいたします。